

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ 上場取引所 東
 コード番号 5832 URL <https://www.chugin-fg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 貞則
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 剣持 直紀 (TEL) 086-223-3110
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月19日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	184,661	2.6	31,191	5.3	21,389	4.4
2023年3月期	179,860	—	29,608	—	20,486	—

(注) 包括利益 2024年3月期 60,719百万円(—%) 2023年3月期 △16,957百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	117.06	116.90	3.8	0.3	16.8
2023年3月期	111.01	110.85	3.7	0.2	16.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期の対前期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	10,763,804	581,115	5.3	3,192.39
2023年3月期	9,849,196	527,948	5.3	2,872.48

(参考) 自己資本 2024年3月期 580,894百万円 2023年3月期 527,675百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	115,595	△198,394	△7,930	1,415,632
2023年3月期	△403,482	164,298	△7,844	1,506,361

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	16.00	16.00	2,939	14.3	0.5
2024年3月期	—	15.00	—	32.00	47.00	8,561	40.0	1.5
2025年3月期(予想)	—	26.50	—	26.50	53.00	—	40.1	—

(注) 1. 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期第2四半期末までの計数は記載していません。

2. 2023年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社中国銀行が1株当たり14円(配当金総額2,586百万円)の中間配当を実施しています。当社の期末配当と合計した場合、年間配当金は1株当たり30円、配当金総額は5,525百万円、配当性向(連結)は26.9%、純資産配当率(連結)は1.0%に相当します。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	102,000	15.4	18,000	19.7	12,400	18.8	円 銭 68.14
通期	204,000	10.4	34,500	10.6	24,000	12.2	131.89

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	184,771,461株	2023年3月期	184,771,461株
② 期末自己株式数	2024年3月期	2,809,715株	2023年3月期	1,071,607株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	182,712,332株	2023年3月期	184,540,066株

(注)2023年3月期における普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社中国銀行の期中平均株式数を用いて計算し、2022年10月3日から2023年3月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16
4. 役員の異動	17

[別添]

○(参考) 中国銀行単体 財務諸表

○決算ハイライト

○決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

[金融経済環境]

当連結会計年度(2023年4月1日～2024年3月31日)における国内経済は、新型コロナウイルスの5類移行により、景気の自律的な循環を制約してきた要因が解消され、インバウンド需要が回復しました。また、春闘における30年ぶりの高い賃上げや企業の高い投資意欲等、国内の経済には前向きな動きが見られました。

地元経済につきましては、海外経済や物価上昇の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、個人消費や設備投資は増加しており、景気は回復傾向にあります。

今後は海外経済の減速や物価の高止まり等の影響により、企業収益の悪化や個人消費への影響も懸念されます。地元経済の状況に注視するとともに、地元企業への積極的な資金供給や経営課題の解決への対応を通じて、地元経済発展への貢献に向けて取り組む方針です。

[損益]

以上のような事業環境の中、当社グループでは2017年度からスタートしている期間10年の経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』のフレームワークに基づいて2023年度からスタートした中期経営計画『未来共創プラン ステージⅢ』で策定した各施策を着実に実施してまいりました。

当連結会計年度の業績は、連結経常収益は、有価証券売却益の減少がありましたが、資金運用収益の増加により、前年同期比48億1百万円(2.6%)増収の1,846億61百万円、連結経常費用は、有価証券売却損が減少したものの、外貨調達コストの増加による影響が大きく、前年同期比32億18百万円(2.1%)増加の1,534億69百万円となりました。その結果、連結経常利益は前年同期比15億83百万円(5.3%)増益の311億91百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比9億3百万円(4.4%)増益の213億89百万円となりました。

セグメントごとの業績は下記の通りです。

[銀行業]

経常収益は、資金運用収益の増加により、前年同期比5億35百万円(0.3%)増収の1,680億81百万円となりました。経常利益は、外貨調達コストの増加による影響が大きく、前年同期比16億11百万円(5.3%)減益の287億49百万円となりました。

[リース業]

前年度に計上した組織再編に伴うグループ内での株式売却益の剥落により、経常収益は前年同期比16億55百万円(12.0%)減収の120億80百万円、経常利益は前年同期比28億34百万円(77.5%)減益の8億21百万円となりました。

[証券業]

株式・投資信託などの販売が順調に推移し、経常収益は前年同期比10億2百万円(33.7%)増収の39億75百万円、経常利益は前年同期比5億70百万円(238.4%)増益の8億9百万円となりました。

[その他]

前年度に計上した組織再編に伴うグループ内での株式売却益の剥落により、経常収益は前年同期比31億92百万円(21.6%)減収の115億77百万円、経常利益は前年同期比42億21百万円(35.2%)減益の77億49百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における連結財政状態につきましては、総資産は前年同期比9,147億円増加の10兆7,638億円となり、負債は前年同期比8,614億円増加の10兆1,826億円となりました。また、純資産は前年同期比532億円増加の5,811億円となりました。

主要勘定の期末残高につきましては、貸出金は事業性資金・個人向け貸出ともに増加し、前年同期比6,756億円増加の6兆2,313億円となりました。

有価証券は、株価や内外金利動向等に配慮しつつ運用した結果、前年同期比2,724億円増加の2兆5,964億円となりました。

預金及び譲渡性預金は個人・法人預金の増加を主因に前年同期比2,560億円増加の8兆3,095億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
借入金が増加したこと等により、前年同期比5,189億円増加し、1,155億円のプラスとなりました。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
有価証券の売却が減少したことにより、前年同期比3,625億円減少し、1,983億円のマイナスとなりました。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払いや自己株式の取得が増加したことにより、前年同期比1億円減少し、79億円のマイナスとなりました。

上記の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前年同期比907億円減少し、1兆4,156億円となりました。

(4) 今後の見通し

[業績見通し]

2025年3月期の当社グループの業績予想は、連結経常収益2,040億円、連結経常利益345億円、親会社株主に帰属する当期純利益は240億円を見込んでおります。

[利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当]

当社では、健全性・収益性（資本効率性）・株主還元の充実の3つのバランスに配慮した資本運営を行っております。

今般、企業価値向上の観点から、今後の持続的なROE向上と株主さまへの還元強化を行うため、従来の配当と自社株取得合計による「総還元性向」に基づく株主還元方針から、配当性向に基づく利益成長を通じた「配当拡大」ならびに資本コントロールに基づく「自己株式の取得」による株主還元方針へ見直す事といたしました。具体的な還元方針は以下の通りです。

配当性向40%程度を目標とし、利益成長を通じた配当拡大を目指すとともに、資本コントロールを通じた機動的な自己株式の取得を行うこととします。

「配当」

- ・親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向40%程度を目標とし、利益成長を通じた配当拡大を目指します。

「自社株取得」

- ・普通株式等Tier1比率（有価証券評価差額金等を除く）11～12%を指標とし、資本コントロールを通じた機動的な自己株式の取得を行います。

2024年3月期の期末配当につきましては、上記の株主還元方針の変更に鑑み、2023年5月12日公表の当初予定配当額である期末15円(年間30円)から普通配当を17円増配し、期末32円(年間47円)にて定時株主総会に付議する予定です。

なお、2024年度の配当予想は、2025年3月期の業績予想に基づき、年間53円(中間26円50銭)とさせていただきます。

詳細は、本日別途開示しております「株主還元方針の変更および剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、わが国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準(日本基準)を適用しております。国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、内外の情勢等を踏まえ、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,510,394	1,418,224
コールローン	178,907	192,117
買入金銭債権	22,329	23,797
商品有価証券	2,023	1,017
金銭の信託	24,600	32,000
有価証券	2,324,053	2,596,411
貸出金	5,555,795	6,231,363
外国為替	14,742	14,078
リース債権及びリース投資資産	27,010	30,456
その他資産	157,594	198,940
有形固定資産	35,631	35,622
建物	10,043	9,391
土地	18,827	19,030
建設仮勘定	62	177
リース資産	1,595	1,344
その他の有形固定資産	5,101	5,679
無形固定資産	1,712	2,301
ソフトウェア	1,251	1,994
ソフトウェア仮勘定	367	213
その他の無形固定資産	93	93
退職給付に係る資産	-	9,010
繰延税金資産	17,594	4,582
支払承諾見返	31,110	34,450
貸倒引当金	△54,302	△60,570
資産の部合計	9,849,196	10,763,804

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	7,898,033	8,211,551
譲渡性預金	155,489	98,020
コールマネー	179,987	145,023
売現先勘定	93,913	158,022
債券貸借取引受入担保金	423,430	604,049
コマーシャル・ペーパー	46,530	-
借入金	320,843	744,106
外国為替	492	440
社債	10,000	10,000
信託勘定借	8,496	9,988
その他負債	147,012	163,073
賞与引当金	1,547	1,573
役員賞与引当金	25	44
退職給付に係る負債	3,466	429
役員退職慰労引当金	49	54
睡眠預金払戻損失引当金	250	800
ポイント引当金	114	133
特別法上の引当金	7	8
繰延税金負債	449	918
支払承諾	31,110	34,450
負債の部合計	9,321,248	10,182,689
純資産の部		
資本金	16,000	16,000
資本剰余金	7,302	7,292
利益剰余金	479,276	494,988
自己株式	△1,000	△2,812
株主資本合計	501,579	515,468
その他有価証券評価差額金	34,234	55,647
繰延ヘッジ損益	△3,320	6,024
退職給付に係る調整累計額	△4,818	3,754
その他の包括利益累計額合計	26,096	65,426
新株予約権	272	220
純資産の部合計	527,948	581,115
負債及び純資産の部合計	9,849,196	10,763,804

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	179,860	184,661
資金運用収益	93,157	124,120
貸出金利息	60,294	84,185
有価証券利息配当金	29,653	35,845
コールローン利息	1,537	2,797
預け金利息	1,387	944
その他の受入利息	283	347
信託報酬	0	0
役務取引等収益	20,545	22,034
その他業務収益	43,714	28,046
その他経常収益	22,442	10,459
償却債権取立益	30	37
その他の経常収益	22,412	10,421
経常費用	150,251	153,469
資金調達費用	28,134	61,843
預金利息	4,222	11,641
譲渡性預金利息	22	19
コールマネー利息	2,485	5,845
売現先利息	2,135	6,974
債券貸借取引支払利息	439	454
コマーシャル・ペーパー利息	1,805	908
借用金利息	2,037	4,386
社債利息	78	78
その他の支払利息	14,906	31,533
役務取引等費用	3,427	3,491
その他業務費用	52,591	17,133
営業経費	55,662	57,850
その他経常費用	10,435	13,150
貸倒引当金繰入額	5,717	8,942
その他の経常費用	4,718	4,207
経常利益	29,608	31,191
特別利益	89	48
固定資産処分益	89	48
特別損失	179	339
固定資産処分損	123	216
減損損失	55	122
金融商品取引責任準備金繰入額	-	0
税金等調整前当期純利益	29,518	30,899
法人税、住民税及び事業税	9,705	13,326
法人税等調整額	△673	△3,816
法人税等合計	9,031	9,510
当期純利益	20,486	21,389
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	20,486	21,389

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	20,486	21,389
その他の包括利益	△37,443	39,329
その他有価証券評価差額金	△33,373	21,412
繰延ヘッジ損益	△2,713	9,344
退職給付に係る調整額	△1,356	8,573
包括利益	△16,957	60,719
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△16,957	60,719
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,149	8,153	476,938	△11,623	488,618
会計方針の変更による 累積的影響額			43		43
会計方針の変更を反映し た当期首残高	15,149	8,153	476,982	△11,623	488,661
当期変動額					
株式移転による変動	850	△850			-
剰余金の配当			△5,651		△5,651
親会社株主に帰属する 当期純利益			20,486		20,486
自己株式の取得				△1,941	△1,941
自己株式の処分		1		21	23
自己株式の消却		△1	△12,540	12,542	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	850	△850	2,294	10,622	12,917
当期末残高	16,000	7,302	479,276	△1,000	501,579

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	67,608	△606	△3,461	63,540	256	552,414
会計方針の変更による 累積的影響額						43
会計方針の変更を反映し た当期首残高	67,608	△606	△3,461	63,540	256	552,458
当期変動額						
株式移転による変動						-
剰余金の配当						△5,651
親会社株主に帰属する 当期純利益						20,486
自己株式の取得						△1,941
自己株式の処分						23
自己株式の消却						-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△33,373	△2,713	△1,356	△37,443	15	△37,428
当期変動額合計	△33,373	△2,713	△1,356	△37,443	15	△24,510
当期末残高	34,234	△3,320	△4,818	26,096	272	527,948

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	16,000	7,302	479,276	△1,000	501,579
当期変動額					
剰余金の配当			△5,678		△5,678
親会社株主に帰属する 当期純利益			21,389		21,389
自己株式の取得				△2,000	△2,000
自己株式の処分		△10		187	177
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△10	15,711	△1,812	13,888
当期末残高	16,000	7,292	494,988	△2,812	515,468

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	34,234	△3,320	△4,818	26,096	272	527,948
当期変動額						
剰余金の配当						△5,678
親会社株主に帰属する 当期純利益						21,389
自己株式の取得						△2,000
自己株式の処分						177
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	21,412	9,344	8,573	39,329	△51	39,278
当期変動額合計	21,412	9,344	8,573	39,329	△51	53,167
当期末残高	55,647	6,024	3,754	65,426	220	581,115

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	29,518	30,899
減価償却費	3,177	3,312
減損損失	55	122
株式報酬費用	39	97
貸倒引当金繰入額	5,717	8,942
賞与引当金の増減額 (△は減少)	67	26
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	0	18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△290	288
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2	5
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	190	550
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	6	18
資金運用収益	△93,157	△124,120
資金調達費用	28,134	61,843
有価証券関係損益 (△)	1,745	△5,713
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	297	134
為替差損益 (△は益)	△36,402	△49,425
固定資産処分損益 (△は益)	1	7
商品有価証券の純増 (△) 減	811	1,005
その他の資産の増減額 (△は増加)	△14,089	△34,707
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	△1,606	△3,446
その他の負債の増減額 (△は減少)	21,106	14,421
貸出金の純増 (△) 減	△300,191	△678,242
預金の純増減 (△)	247,526	313,518
譲渡性預金の純増減 (△)	△55,678	△57,468
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	△353,291	423,263
コールローン等の純増 (△) 減	265,676	△14,677
売現先勘定の純増減 (△)	△97,093	64,108
コールマネー等の純増減 (△)	69,278	△34,964
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△164,925	180,619
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△256	1,440
コマーシャル・ペーパーの純増減 (△)	△8,486	△46,530
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△8,459	664
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△133	△51
信託勘定借の純増減 (△)	1,560	1,492
資金運用による収入	91,567	120,079
資金調達による支出	△28,113	△52,933
小計	△395,694	124,599
法人税等の支払額	△7,787	△9,008
法人税等の還付額	-	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△403,482	115,595

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,390,078	△806,215
有価証券の売却による収入	1,273,089	413,801
有価証券の償還による収入	280,810	205,573
金銭の信託の増加による支出	△7,323	△7,562
金銭の信託の減少による収入	10,025	28
有形固定資産の取得による支出	△2,143	△3,500
有形固定資産の売却による収入	562	524
無形固定資産の取得による支出	△642	△1,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	164,298	△198,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△5,651	△5,678
自己株式の取得による支出	△1,941	△2,000
リース債務の返済による支出	△251	△251
自己株式の売却による収入	0	0
ストックオプションの行使による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,844	△7,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△247,028	△90,729
現金及び現金同等物の期首残高	1,753,389	1,506,361
現金及び現金同等物の期末残高	1,506,361	1,415,632

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更)

当社の連結子会社である中銀リース株式会社は、割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準について、従来より、「リース業における金融商品会計基準適用に関する当面の会計上及び監査上の取扱い」(業種別監査委員会報告第19号 2000年11月14日)に基づき、割賦債権と繰延割賦未実現利益を両建計上し、割賦売上高と割賦売上原価を両建計上する処理を行ってまいりましたが、2023年4月1日にリースシステムを変更したことに伴い、経済実態をより適切に財務諸表に反映させることが可能となったことから、当連結会計年度より、元本相当額を割賦債権に、利息相当額を売上高に計上する方法に変更しております。

販売型割賦に含まれる利息相当額の計上方法については、従来、定額法を採用していましたが、今回のシステム変更に伴い、当連結会計年度より、原則的な方法である利息法に変更しております。

当該会計方針の変更に伴い、前連結会計年度については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「その他業務収益」が3,726百万円減少、「その他業務費用」が3,741百万円減少、「経常利益」及び「税金等調整前当期純利益」がそれぞれ15百万円増加しております。

また、前連結会計年度の「その他資産」が482百万円減少、「その他負債」が560百万円減少、「繰延税金負債」が25百万円増加、「利益剰余金」が53百万円増加しております。

さらに、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、前連結会計年度の利益剰余金の期首残高は43百万円増加しております。

なお、1株当たり情報において、前連結会計年度の「1株当たり純資産額」が0円29銭増加、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」がそれぞれ0円05銭増加しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。各事業セグメントは、グループ各社において異なるサービスを提供していることから、連結会社ごとに管理を行っております。

従って、当社グループは、各社単独のサービス別のセグメントから構成されており、主として「銀行業」、「リース業」、「証券業」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務・貸出業務を主として多岐にわたる金融サービスを行っております。「リース業」は、物品のリース・割賦を行っており、「証券業」は、金融商品仲介を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	証券業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	164,419	10,293	2,903	177,617	2,242	179,860	—	179,860
セグメント間の 内部経常収益	3,126	3,441	69	6,637	12,526	19,164	△19,164	—
計	167,546	13,735	2,973	184,255	14,769	199,024	△19,164	179,860
セグメント利益	30,360	3,655	239	34,256	11,970	46,226	△16,618	29,608
セグメント資産	9,802,088	45,147	9,581	9,856,817	493,865	10,350,682	△501,485	9,849,196
セグメント負債	9,314,344	24,026	4,821	9,343,192	5,515	9,348,707	△27,459	9,321,248
その他の項目								
減価償却費	2,588	496	7	3,092	5	3,098	78	3,177
資金運用収益	93,465	148	1	93,616	9,149	102,765	△9,608	93,157
資金調達費用	28,103	102	1	28,206	0	28,207	△73	28,134

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業等を含んでおります。

3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

4. 2022年4月1日付、5月30日付、9月1日付、10月3日付でそれぞれ新規設立した、株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズはファンド運営業、株式会社ちゅうぎんヒューマンイノベーションズは人材紹介業、株式会社Cキューブ・コンサルティングはコンサルティング業、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループは経営管理業として、「その他」に含めております。

5. (会計方針の変更)に記載のとおり、「リース業」において当連結会計年度より割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準を変更しております。この変更に伴い、前連結会計年度については遡及適用後の数値を記載しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	証券業	計				
経常収益								
外部顧客に 対する経常収益	166,215	11,918	3,895	182,029	2,631	184,661	—	184,661
セグメント間の 内部経常収益	1,865	162	80	2,107	8,945	11,053	△11,053	—
計	168,081	12,080	3,975	184,137	11,577	195,714	△11,053	184,661
セグメント利益	28,749	821	809	30,380	7,749	38,129	△6,937	31,191
セグメント資産	10,712,497	52,597	19,477	10,784,571	494,297	11,278,869	△515,064	10,763,804
セグメント負債	10,173,916	29,882	14,128	10,217,928	5,529	10,223,457	△40,768	10,182,689
その他の項目								
減価償却費	2,573	623	13	3,210	10	3,220	91	3,312
資金運用収益	124,093	62	1	124,158	7,057	131,216	△7,096	124,120
資金調達費用	61,818	119	1	61,939	0	61,940	△96	61,843

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業等を含んでおります。

3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

4. 2023年4月3日付で新規設立した株式会社ちゅうぎんエナジーは、地域エネルギー・脱炭素関連業として、「その他」に含めております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,872円48銭	3,192円39銭
1株当たり当期純利益金額	111円01銭	117円06銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	110円85銭	116円90銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

		前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	527,948	581,115
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	272	220
うち新株予約権	百万円	272	220
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	527,675	580,894
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	183,699	181,961

(2) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	20,486	21,389
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	20,486	21,389
普通株式の期中平均株式数	千株	184,540	182,712
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	265	252
うち新株予約権	千株	265	252
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(3) 前連結会計年度の普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社中国銀行の期中平均株式数を用いて計算し、2022年10月3日から2023年3月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

(4) (会計方針の変更)に記載の通り、前連結会計年度の「1株当たり純資産額」が0円29銭増加、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」がそれぞれ0円05銭増加しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社では、資本コントロールの観点から、資本効率の向上を通じた企業価値の向上および株主の皆さまへの利益還元を図るため、2024年5月10日開催の取締役会において、普通株式上限4,000千株、取得価額の総額5,000百万円の市場買付による自己株式の取得を行うことを決議いたしました。

4. 役員の変動

1. 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ

(1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の変動

() 新任予定取締役候補

(a) 取締役常務執行役員

谷口 晋一 (現 執行役員兼株式会社中国銀行取締役常務執行役員)

(b) 取締役(社外)

八剣 洋一郎 (現 ジオテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 CEO)

() 退任予定取締役

宮長 雅人 (現 取締役会長)

(2) 監査等委員である取締役の変動

() 新任予定取締役候補

(a) 取締役監査等委員(社外)

人見 康弘 (現 株式会社中国銀行 取締役監査等委員)(社外)

生越 栄美子 (元 有限責任監査法人トーマツ 社員)

() 退任予定取締役

西藤 俊秀 (現 取締役監査等委員)(社外)

田中 一宏 (現 取締役監査等委員)(社外)

(3) 新任取締役候補の略歴

氏名(生年月日)	略歴
たにぐち しんいち 谷口 晋一 (1964年10月21日生)	1987年4月 中国銀行入行(加古川支店長、田ノ口支店長、総合企画部長歴任) 2015年6月 中国銀行執行役員津山支店長 2017年6月 中国銀行常務取締役備後地区本部長 2022年10月 当社執行役員兼中国銀行常務取締役 2023年6月 当社執行役員 兼 中国銀行取締役常務執行役員(現任)
やつるぎ よういちろう 八劔 洋一郎 (1955年5月3日生)	1978年4月 日本アイ・ピー・エム株式会社 入社 1998年1月 日本アイ・ピー・エム株式会社 ネットワークサービス事業部長 1999年6月 AT&T Global Network Services LLC President 2001年4月 AT&T Asia Pacific President 2003年8月 日本テレコム株式会社 専務執行役 2005年2月 株式会社ウィルコム 代表取締役社長 2007年9月 SAP ジャパン株式会社 代表取締役社長 2010年1月 株式会社ワークスアプリケーションズ 最高顧問 2011年12月 イグレック株式会社 代表取締役社長 2015年4月 イグレック株式会社 理事(現任) 2018年10月 株式会社ワークスアプリケーションズ 取締役副社長 2021年7月 株式会社電算システム 専務取締役 DX事業本部長 2024年4月 ジオテクノロジー株式会社 代表取締役社長 CEO(現任)
ひとみ やすひろ 人見 康弘 (1957年2月17日生)	1979年3月 株式会社シマノ 入社 2008年1月 同社 釣具事業部開発設計部長 2009年2月 同社 釣具事業部開発設計部長兼釣具販促企画部長 2010年3月 同社 取締役釣具事業部開発設計部長 2017年1月 同社 取締役釣具事業部開発設計担当 2018年3月 同社 顧問 2021年3月 同社 顧問 退任 2022年6月 株式会社中国銀行 取締役監査等委員(社外)(現任)
いきごし えみこ 生越 栄美子 (1960年5月13日生)	1990年10月 中央新光監査法人 入所 1994年3月 公認会計士登録 2003年6月 中央青山監査法人 社員就任 2007年8月 監査法人トーマツ(現 有限責任監査法人トーマツ) 入所、社員(パートナー)就任 2023年9月 同監査法人 退職 2023年10月 生越公認会計士事務所開設(現任)

(4) 執行役員の異動

() 新任予定執行役員

- 毛利 俊仁 (現 グループ営業戦略部長兼株式会社中国銀行執行役員営業統括部長)
吉岡 博之 (現 経営管理部長兼株式会社中国銀行コンプライアンス・リスク統括部長)
池田 恭之 (現 株式会社中国銀行岡山西支店長)

() 退任予定執行役員

- 西宇 建雄 (現 執行役員 退任後、株式会社中国銀行取締役監査等委員へ就任予定)

2. 株式会社中国銀行

(1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の異動

() 新任予定取締役候補

(a) 取締役常務執行役員

- 山縣 正和 (現 常務執行役員中央地区本部長兼本店営業部長)

() 退任予定取締役

- 宮長 雅人 (現 取締役会長)
谷口 晋一 (現 取締役常務執行役員 退任後、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ取締役常務執行役員へ就任予定)

(2) 監査等委員である取締役の異動

() 新任予定取締役候補

(a) 取締役監査等委員

- 西宇 建雄 (現 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ執行役員兼株式会社ちゅうぎんヒューマンイノベーションズ代表取締役社長)

(b) 取締役監査等委員(社外)

- 川合 弘泰 (元 有限責任監査法人トーマツ 社員)

() 退任予定取締役

- 小亀 康太郎 (現 取締役監査等委員)
人見 康弘 (現 取締役監査等委員(社外) 退任後、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ社外取締役監査等委員へ就任予定)

(3) 新任取締役候補の略歴

氏名(生年月日)	略歴
やまがた まさかず 山縣 正和 (1971年8月26日生)	1994年4月 中国銀行入行(加古川支店長、営業企画部長、ソリューション営業部長歴任) 2019年6月 中国銀行執行役員総合企画部長 2022年6月 中国銀行常務執行役員中央地区本部長 兼 本店営業部長 (現任)
にしう たけお 西宇 建雄 (1965年7月19日生)	1988年4月 中国銀行入行(多度津支店長、神辺支店長、米子支店長、事務企画部長歴任) 2019年6月 中国銀行執行役員人事部長 2022年6月 中国銀行常務執行役員 兼 株式会社ちゅうぎんヒューマンイノベーションズ代表取締役社長 2023年6月 当社執行役員 兼 株式会社ちゅうぎんヒューマンイノベーションズ代表取締役社長(現任)
かわい ひろやす 川合 弘泰 (1959年3月29日生)	1981年10月 等松・青木監査法人(現 有限責任監査法人トーマツ)入所 1985年4月 公認会計士登録 1999年6月 監査法人トーマツ(現 有限責任監査法人トーマツ)社員(パートナー)就任 2007年6月 同監査法人 岡山事務所長 2012年1月 同監査法人 高松事務所長 2012年1月 同監査法人 松山事務所長 2023年9月 同監査法人 退職 2023年10月 川合公認会計士事務所開設 代表(現任) 2024年3月 四国化成ホールディングス株式会社 社外監査役(現任)

(4) 執行役員の異動

() 昇任予定執行役員

(a) 常務執行役員

劔持 直紀 (現 執行役員総合企画部長)

() 新任予定執行役員

小野 憲治 (現 ソリューション営業部長)

() 退任予定執行役員

毛利 俊仁 (現 執行役員営業統括部長 退任後、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ執行役員へ就任予定)

異動後の役員一覧(2024年6月26日付)

1. 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ 役員一覧

(1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)(6名)

取締役社長(代表取締役)	加藤 貞則
取締役専務執行役員(代表取締役)	原田 育秀
取締役常務執行役員	山本 総一
取締役常務執行役員	谷口 晋一 (新任)
取締役(社外)	福原 賢一
取締役(社外)	八剣 洋一郎 (新任)

(2) 監査等委員である取締役(4名)

監査等委員	大原 浩之
監査等委員(社外)	清野 幸代
監査等委員(社外)	人見 康弘 (新任)
監査等委員(社外)	生越 栄美子 (新任)

(3) 執行役員(6名)

執行役員	小野 哲治
執行役員	西明寺 康典
執行役員	坂口 有美子
執行役員	毛利 俊仁 (新任)
執行役員	吉岡 博之 (新任)
執行役員	池田 恭之 (新任)

2. 株式会社中国銀行 役員一覧

(1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)(7名)

取締役頭取(代表取締役)	加藤 貞則	
取締役専務執行役員(代表取締役)	原田 育秀	
取締役常務執行役員	平本 辰雄	
取締役常務執行役員	山本 総一	
取締役常務執行役員	渡邊 輝謹	
取締役常務執行役員	小野 哲治	
取締役常務執行役員	山縣 正和	(新任)

(2) 監査等委員である取締役(3名)

監査等委員	西宇 建雄	(新任)
監査等委員(社外)	佐藤 兼郎	
監査等委員(社外)	川合 弘泰	(新任)

(3) 執行役員(11名)

常務執行役員	劔持 直紀	(昇任)
執行役員	宮崎 俊司	
執行役員	吉本 英明	
執行役員	岡垣 岳和	
執行役員	山崎 晋弥	
執行役員	吉田 秀樹	
執行役員	伊藤 泰三	
執行役員	長田 豊生	
執行役員	山岡 幸彦	
執行役員	細羽 紀子	
執行役員	小野 憲治	(新任)

以 上

(参考) 中国銀行単体 財務諸表

(1) 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,510,289	1,417,314
現金	52,094	44,287
預け金	1,458,195	1,373,027
コールローン	178,907	192,117
買入金銭債権	19,602	21,021
商品有価証券	2,023	1,017
商品国債	256	183
商品地方債	1,766	833
金銭の信託	20,000	20,000
有価証券	2,319,209	2,589,944
国債	564,409	673,549
地方債	766,983	716,013
社債	324,116	354,732
株式	113,651	160,772
その他の証券	550,048	684,876
貸出金	5,566,442	6,251,156
割引手形	14,800	14,737
手形貸付	83,833	74,990
証書貸付	4,860,033	5,520,476
当座貸越	607,774	640,952
外国為替	14,742	14,078
外国他店預け	13,241	12,893
取立外国為替	1,501	1,185
その他資産	137,820	179,648
前払費用	222	187
未収収益	11,431	17,116
先物取引差入証拠金	1,902	2,338
先物取引差金勘定	39	0
金融派生商品	21,886	33,153
金融商品等差入担保金	46,309	72,601
その他の資産	56,029	54,251
有形固定資産	33,427	32,983
建物	10,025	9,375
土地	18,847	19,050
リース資産	1,590	1,346
建設仮勘定	62	174
その他の有形固定資産	2,901	3,036
無形固定資産	1,568	2,099
ソフトウェア	1,175	1,797
ソフトウェア仮勘定	304	213
その他の無形固定資産	88	88
前払年金費用	4,428	4,663
繰延税金資産	14,390	4,599
支払承諾見返	31,110	34,450
貸倒引当金	△50,496	△56,721
資産の部合計	9,803,468	10,708,374



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	7,915,268	8,233,743
当座預金	384,021	445,091
普通預金	5,339,346	5,553,023
貯蓄預金	108,272	104,182
通知預金	32,408	35,145
定期預金	1,857,654	1,828,165
その他の預金	193,564	268,134
譲渡性預金	163,489	107,020
コールマネー	179,987	145,023
売現先勘定	93,913	158,022
債券貸借取引受入担保金	423,430	604,049
コマーシャル・ペーパー	46,530	-
借入金	312,605	738,123
借入金	312,605	738,123
外国為替	492	440
売渡外国為替	339	321
未払外国為替	152	119
社債	10,000	10,000
信託勘定借	8,496	9,988
その他負債	127,857	135,477
未払法人税等	4,169	6,547
未払費用	6,872	10,573
前受収益	1,652	1,332
金融派生商品	72,582	97,658
リース債務	1,367	1,155
金融商品等受入担保金	2,490	4,281
その他の負債	38,722	13,929
賞与引当金	1,356	1,377
退職給付引当金	680	1,219
睡眠預金払戻損失引当金	250	800
ポイント引当金	79	91
支払承諾	31,110	34,450
負債の部合計	9,315,547	10,179,828

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,286	6,286
資本準備金	6,286	6,286
利益剰余金	437,260	448,687
利益準備金	15,149	15,149
その他利益剰余金	422,110	433,538
固定資産圧縮積立金	535	535
別途積立金	383,600	383,600
繰越利益剰余金	37,975	49,402
株主資本合計	458,695	470,123
その他有価証券評価差額金	32,545	52,397
繰延ヘッジ損益	△3,320	6,024
評価・換算差額等合計	29,225	58,422
純資産の部合計	487,921	528,545
負債及び純資産の部合計	9,803,468	10,708,374

(2) 【損益計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	164,467	165,786
資金運用収益	93,636	124,083
貸出金利息	60,334	84,250
有価証券利息配当金	30,125	35,778
コールローン利息	1,537	2,797
預け金利息	1,387	944
その他の受入利息	251	313
信託報酬	0	0
役務取引等収益	21,721	23,617
受入為替手数料	4,865	4,839
その他の役務収益	16,855	18,778
その他業務収益	26,574	7,877
外国為替売買益	394	251
国債等債券売却益	23,487	5,898
国債等債券償還益	92	40
金融派生商品収益	2,537	1,588
その他の業務収益	63	98
その他経常収益	22,533	10,206
償却債権取立益	30	37
株式等売却益	20,633	7,503
金銭の信託運用益	13	25
その他の経常収益	1,856	2,639
経常費用	136,953	139,098
資金調達費用	28,104	61,818
預金利息	4,222	11,642
譲渡性預金利息	23	19
コールマネー利息	2,485	5,845
売現先利息	2,135	6,974
債券貸借取引支払利息	439	454
コマーシャル・ペーパー利息	1,805	908
借入金利息	2,005	4,360
社債利息	78	78
金利スワップ支払利息	13,569	28,994
その他の支払利息	1,337	2,539
役務取引等費用	3,427	3,491
支払為替手数料	450	461
その他の役務費用	2,976	3,030
その他業務費用	43,436	6,733
商品有価証券売却損	79	17
国債等債券売却損	43,345	6,148
国債等債券償還損	-	565
国債等債券償却	12	2
その他の業務費用	0	0
営業経費	52,304	54,388



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他経常費用	9,679	12,665
貸倒引当金繰入額	5,095	8,509
株式等売却損	2,073	1,919
株式等償却	532	-
金銭の信託運用損	310	160
その他の経常費用	1,667	2,076
経常利益	27,513	26,688
特別利益	118	58
固定資産処分益	89	48
株式報酬受入益	29	9
特別損失	177	338
固定資産処分損	121	215
減損損失	55	122
税引前当期純利益	27,455	26,408
法人税、住民税及び事業税	8,661	10,909
法人税等調整額	△599	△2,929
法人税等合計	8,061	7,980
当期純利益	19,393	18,427

2023年度 決算ハイライト



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結業績推移

2023.5.12 公表利益

(億円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		
					前年比	期初公表比
連結粗利益	819	837	732	917	185	-
(債券関係損益除く)	824	866	930	925	5	-
資金利益	585	611	650	622	28	-
役務取引等利益	143	157	171	185	14	-
その他業務利益	90	68	88	109	197	-
うち、債券関係損益	5	29	197	7	190	-
経費 ()	572	561	556	578	22	-
与信費用 ()	87	84	57	89	32	-
株式関係損益	55	60	180	59	121	-
その他	2	6	3	2	5	-
経常利益	212	258	296	311	15	96
特別損益	3	3	0	2	2	-
親会社株主に帰属する当期純利益	144	183	204	213	9	63

親会社株主に帰属する当期純利益は213億円 (4期連続増益 前年比+9億円 期初公表比+63億円)

- ・中国銀行 コンサルティング営業を通じた役務利益の拡大、有価証券関係損益の改善など
- ・リース、証券など グループ一体営業の強化によるトップラインの増加

決算概要 - グループ会社の状況（銀行単体） -

中国銀行 単体

(億円)	2023年度		
		前年比	期初公表比
コア業務粗利益	843	24	69
資金利益	622	33	42
役務利益	201	19	21
その他業務利益	19	10	6
経費()	528	15	14
OHR	62.7%	3.6 pt	-
コア業務純益	314	40	82
除く投信解約損益	314	5	82
与信費用()	85	35	16
有価証券関係損益	48	65	25
その他	10	0	-
経常利益	266	9	82
当期純利益	184	9	56

前年比

【資金利益】 33億円（投信解約益除くベース+2億円）

- ・邦貨貸出金利息は大きく増加
- ・外貨調達コスト増加、前年の投信解約益（35億円）の剥落

【役務利益】 +19億円

- ・個人関連（預り資産）、法人関連（投資銀行等）ともに好調

【与信費用】 +35億円

- ・戦略的な貸出金の拡大に伴う一般貸倒引当金の増加

【有価証券関係損益】 +65億円

- ・前年のポートフォリオ改善（外債売却損計上）の反動
- ・政策株式の縮減にともなう売却益計上

期初公表比

- ・貸出金拡大による資金利益の増加
- ・有価証券ポートフォリオ改善による外債収益の下げ止まり
- ・一般貸倒引当金の増加 など

決算概要 - グループ会社の状況（銀行除く） -

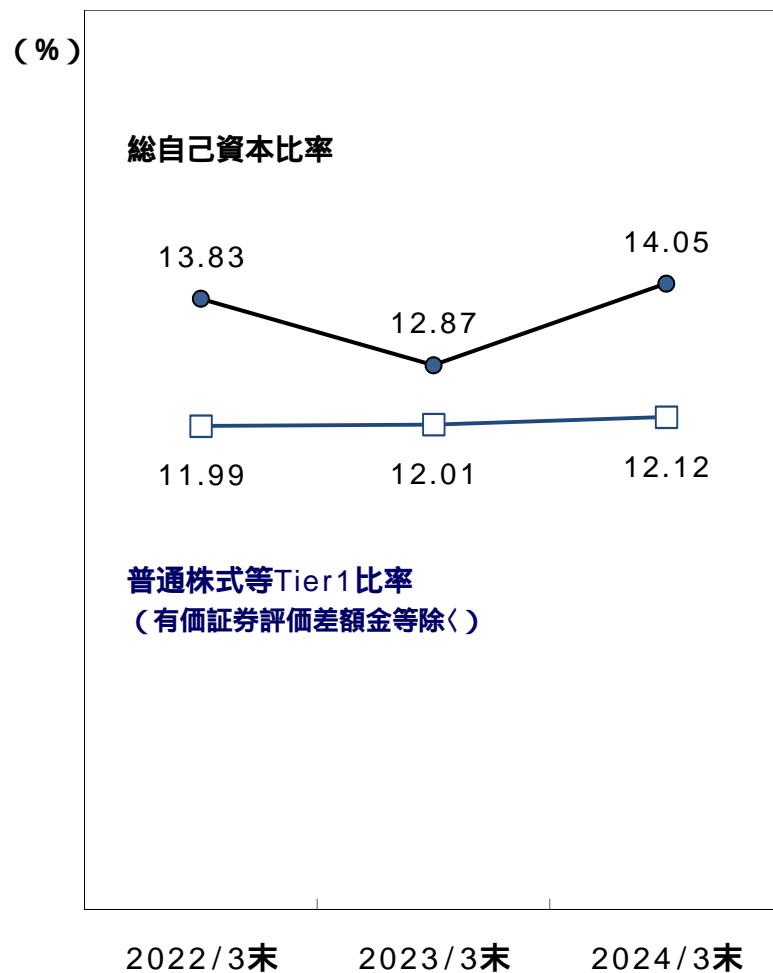
グループ会社 (億円)	経常利益	前年比	純利益	前年比
リース	8.2	3.5	5.3	1.9
カード	2.8	1.6	1.8	1.3
ヒューマンイノベーションズ（職業紹介）	0.4	0.2	0.3	0.2
キャピタルパートナーズ（ファンド運営・管理）	0.6	0.4	0.4	0.2
Cキューブ・コンサルティング（DX・SX等コンサル）	0.3	2.5	0.3	2.4
エナジー（再エネ発電など脱炭素支援）'23/4開始	0.4	0.4	0.4	0.4
証券	8.0	5.6	5.8	4.2
アセットマネジメント	1.6	0.1	1.1	0.1
事務センター	0.3	0.1	0.2	0.1
CBS（銀行関連事務受託）	1.7	0.2	1.0	0.1
保証	18.5	3.2	12.1	1.9
グループ会社合計	42.4	13.9	28.3	9.4

4社（リース・カード・アセットマネジメント・保証）の前年比・・・前年に計上した「持株会社化に伴うグループ会社間の株式売却益」を控除したベースで比較

・グループ会社合計 シナジー効果の発揮により利益水準は大きく増加

自己資本の状況

【比率推移 (FG連結)】



【自己資本 (FG連結) の状況】

(億円)

	2023/3期	2024/3期	対比
総自己資本	5,307	5,795	488
うち、普通株式等Tier1	5,214	5,651	437
うち、有価証券評価差額金等	260	654	394
リスクアセット等	41,231	41,224	7
信用リスク	39,598	39,729	131
オペレーショナル・リスク	1,632	1,495	137

【その他のバーゼル規制】

	2023/3期	2024/3期	< 規制水準 >
連結 レバレッジ比率	6.03%	5.94%	3%以上
連結 流動性カバレッジ比率(LCR)	209.0%	152.9%	100%以上

- ・ 総自己資本 有価証券評価差額金等の増加により、総自己資本は増加。
- ・ リスクアセット等 バーゼル 最終化に伴うリスクウェイトの低下を主因に、リスクアセット等は微減。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結 (億円)	2023年度	2024年度	
	実績	予想	増減
連結経常利益	311	345	34
親会社株主に帰属する当期純利益	213	240	27

< 参考：中国銀行単体 >

コア業務粗利益	843	931	88
経費 ()	528	560	32
コア業務純益	314	370	56
うち 与信費用 ()	85	96	11
うち 有価証券関係損益	48	42	6
経常利益	266	314	48
当期純利益	184	222	38

業績予想

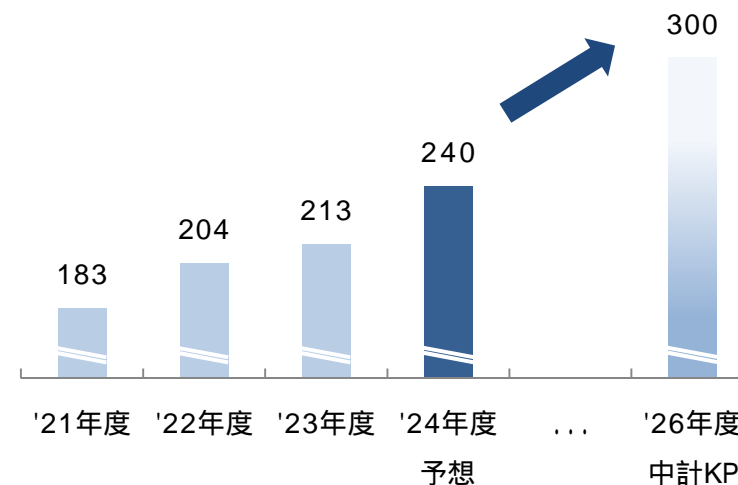
連結当期純利益240億円 (前年比+27億円)

地域課題解決を通じたビジネスの拡大

- ・資金利益の増加
- ・フィービジネスの拡大

イノベーション関連の戦略投資等の加速 など

親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)



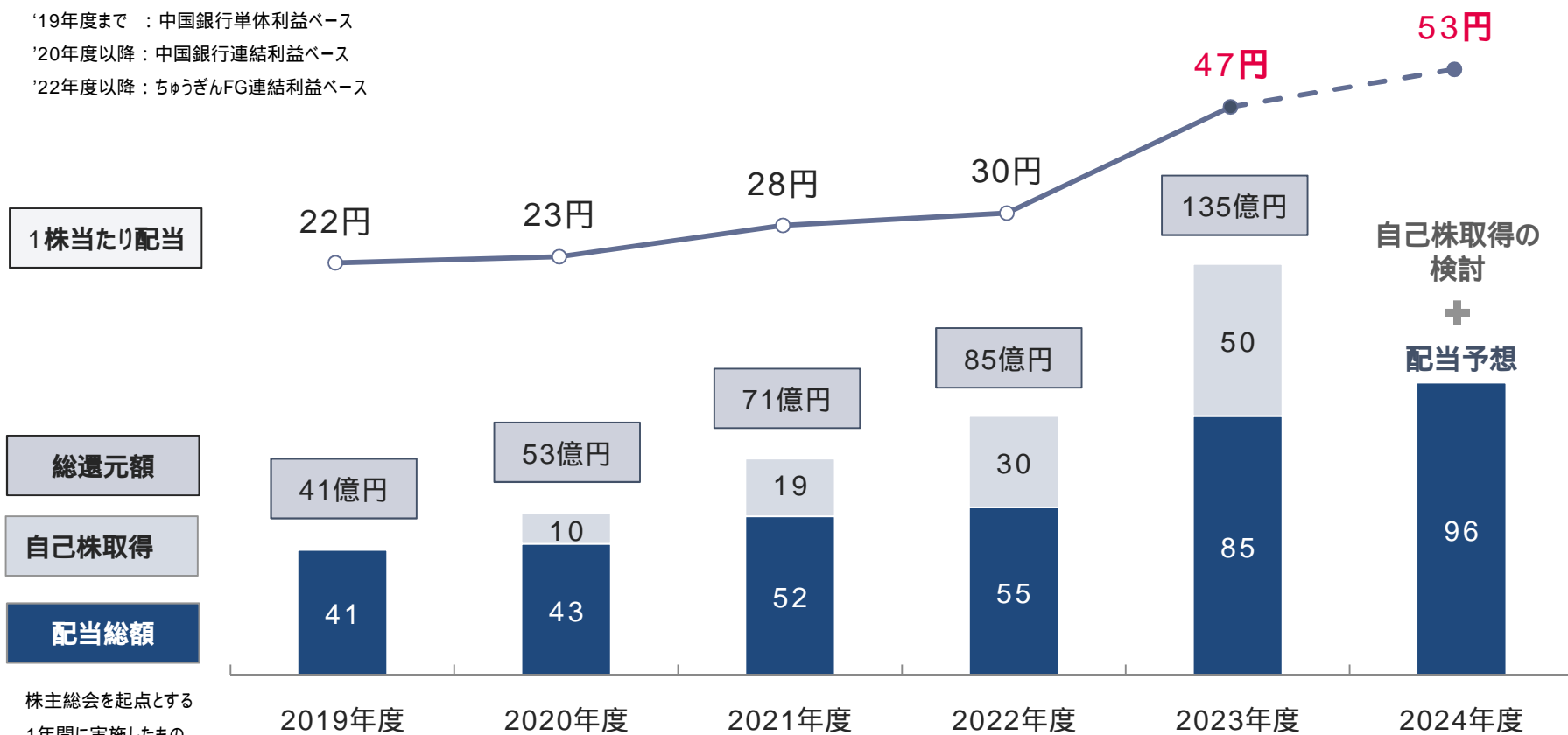
株主還元方針

【2024年度】 株主還元方針を変更し、大幅な増配

- ・ 配当性向40%程度を目標とし、利益成長を通じた配当拡大を行う（'23年度 +17円増配、'24年度 +6円増配予定）
- ・ あわせて資本コントロールを通じた機動的な自己株取得を行う（'23年度 50億円の自己株取得）

総還元性向	38.2%	36.9%	38.9%	41.6%	63.4%	未定
配当性向	38.2%	29.8%	28.4%	26.9%	40.0%	約40%

'19年度まで：中国銀行単体利益ベース
 '20年度以降：中国銀行連結利益ベース
 '22年度以降：ちゅうぎんFG連結利益ベース



株主総会を起点とする
 1年間に実施したものを

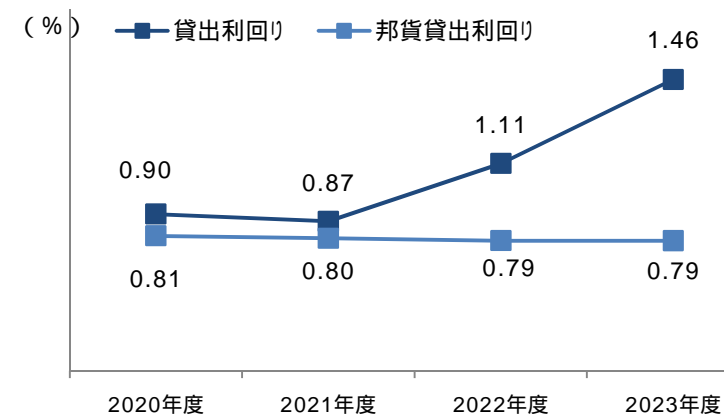
銀行単体の計数

資金利益（銀行単体）

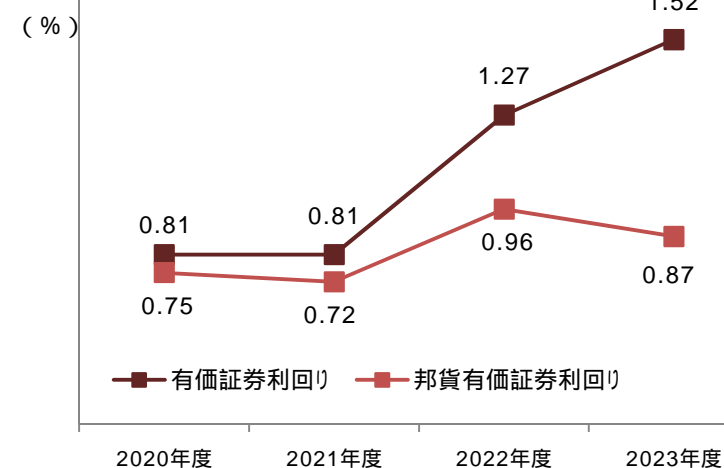
【資金利益の内訳】

(億円)	2022年度	2023年度	前年比
	資金利益	655	
邦貨資金利益	568	544	24
うち、貸出金利息	382	402	20
うち、有価証券利息	195	168	27
うち、投資信託解約損益	35	0	35
外貨資金利益	87	78	9
運用収益	345	659	314
調達コスト()	258	581	323
その他業務利益	29	19	10
うち、外貨調達コスト()	1	1	0
(参考)			
+ 資金利益(実質)	654	621	33

【貸出利回り】



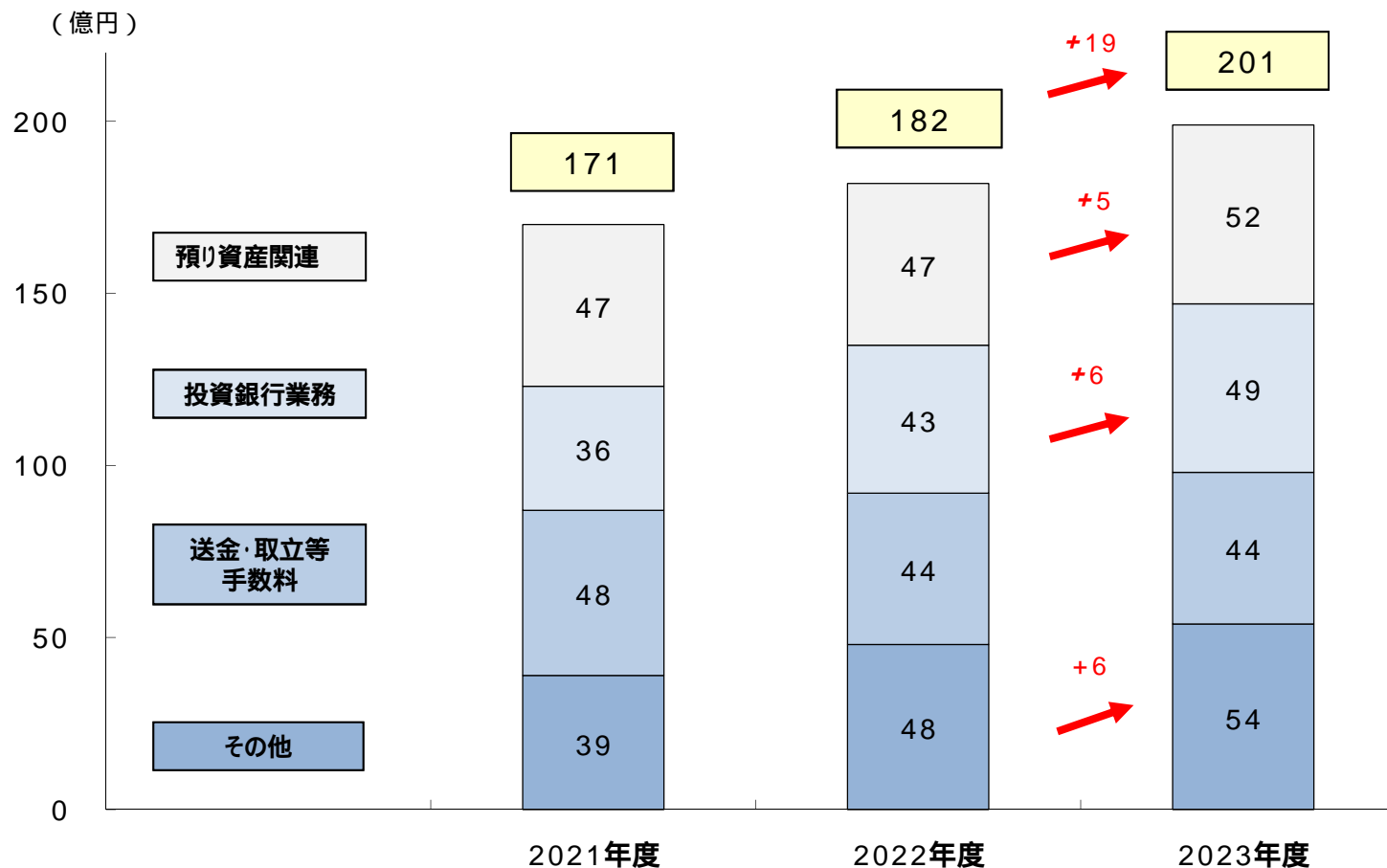
【有価証券利回り】



- ・邦貨資金利益
 - 貸出金利息：残高増加を主因に前年比 + 20億円。
 - 有価証券利息：前年の投資信託解約益（35億円）の剥落を主因に前年比 - 27億円。
- ・外貨資金利益
 - 海外金利の高止まりを受けた調達コストの上昇により前年比 - 9億円。

役務利益（銀行単体）

【役務利益 推移】

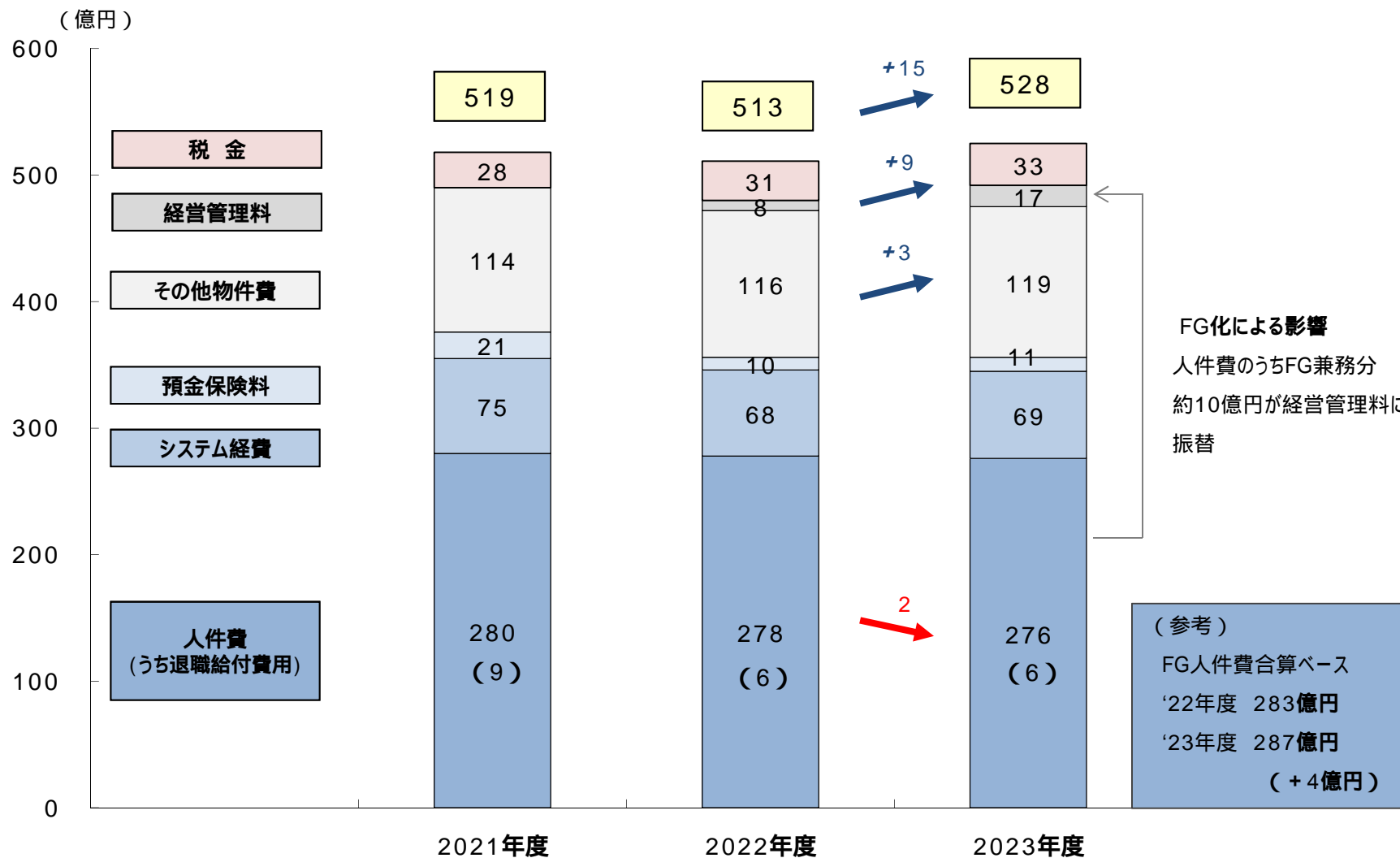


：預り4商品（投信・保険・公共債・金融商品仲介）+ 相続関連業務

- ・預り資産関連 投資信託を中心に前年比 + 5億円。
- ・投資銀行業務 コンサルティング営業の成果により前年比 + 6億円。
- ・その他 住宅ローン取扱手数料の増加等を主因に前年比 + 6億円。

経費（銀行単体）

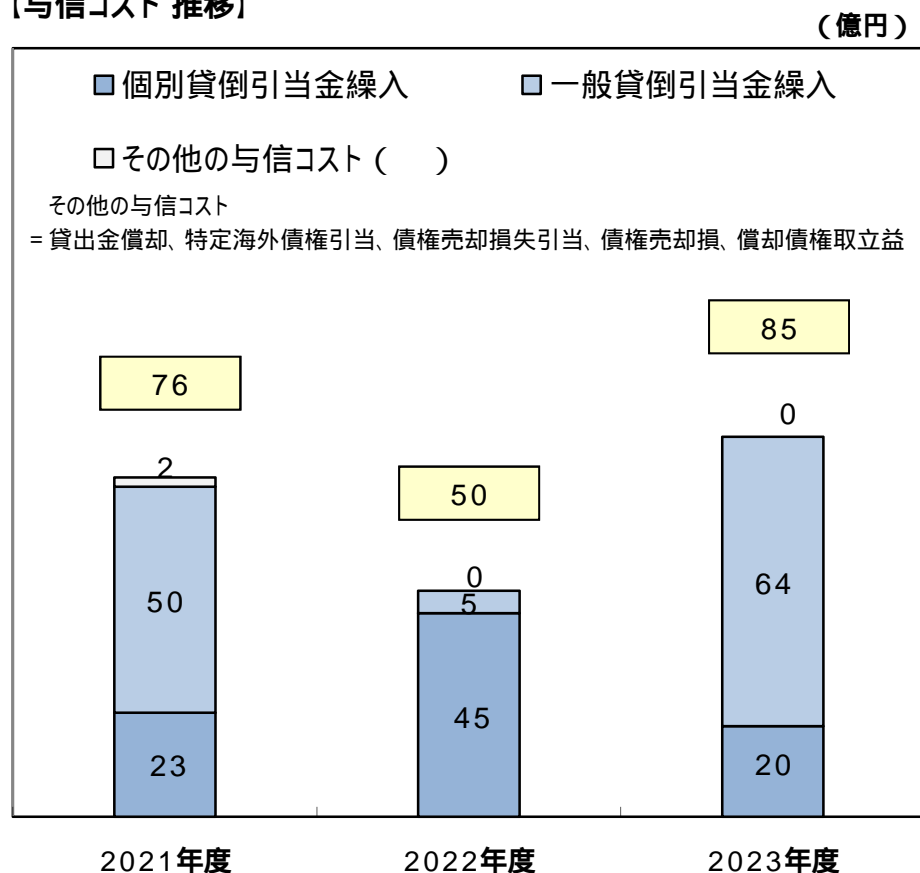
【経費 推移】



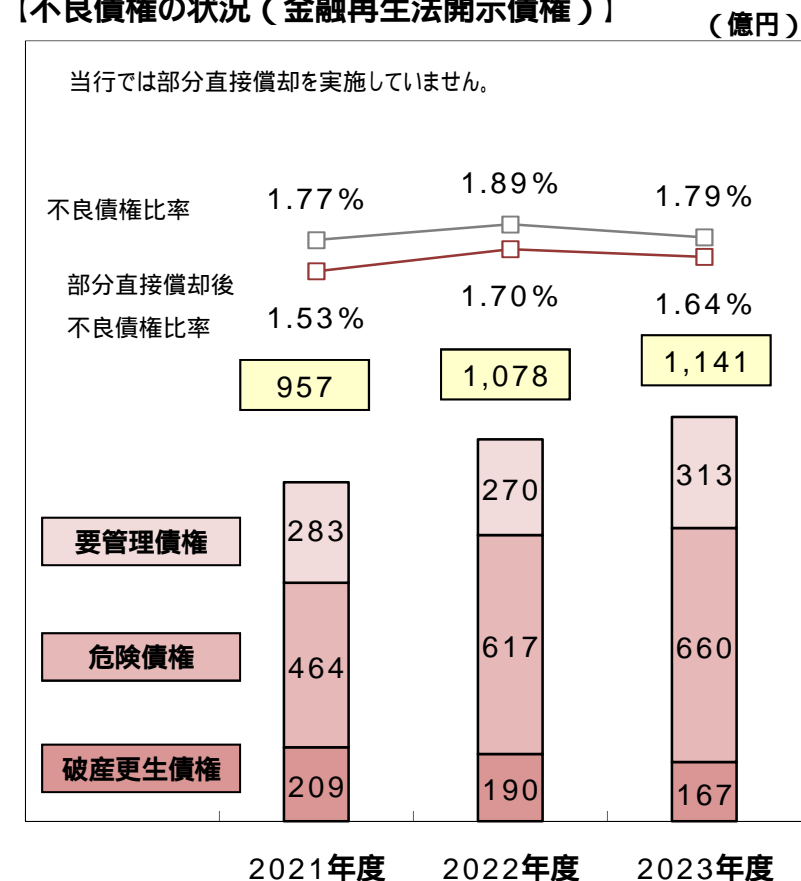
- ・経費全体 人的投資やDX投資等の戦略投資や各種施策投資を実施。
- ・経営管理料 2023年度より通期で支払（FG連結では相殺）。

与信コストの推移・不良債権の状況（銀行単体）

【与信コスト 推移】



【不良債権の状況（金融再生法開示債権）】



一般貸倒引当金の算定方法

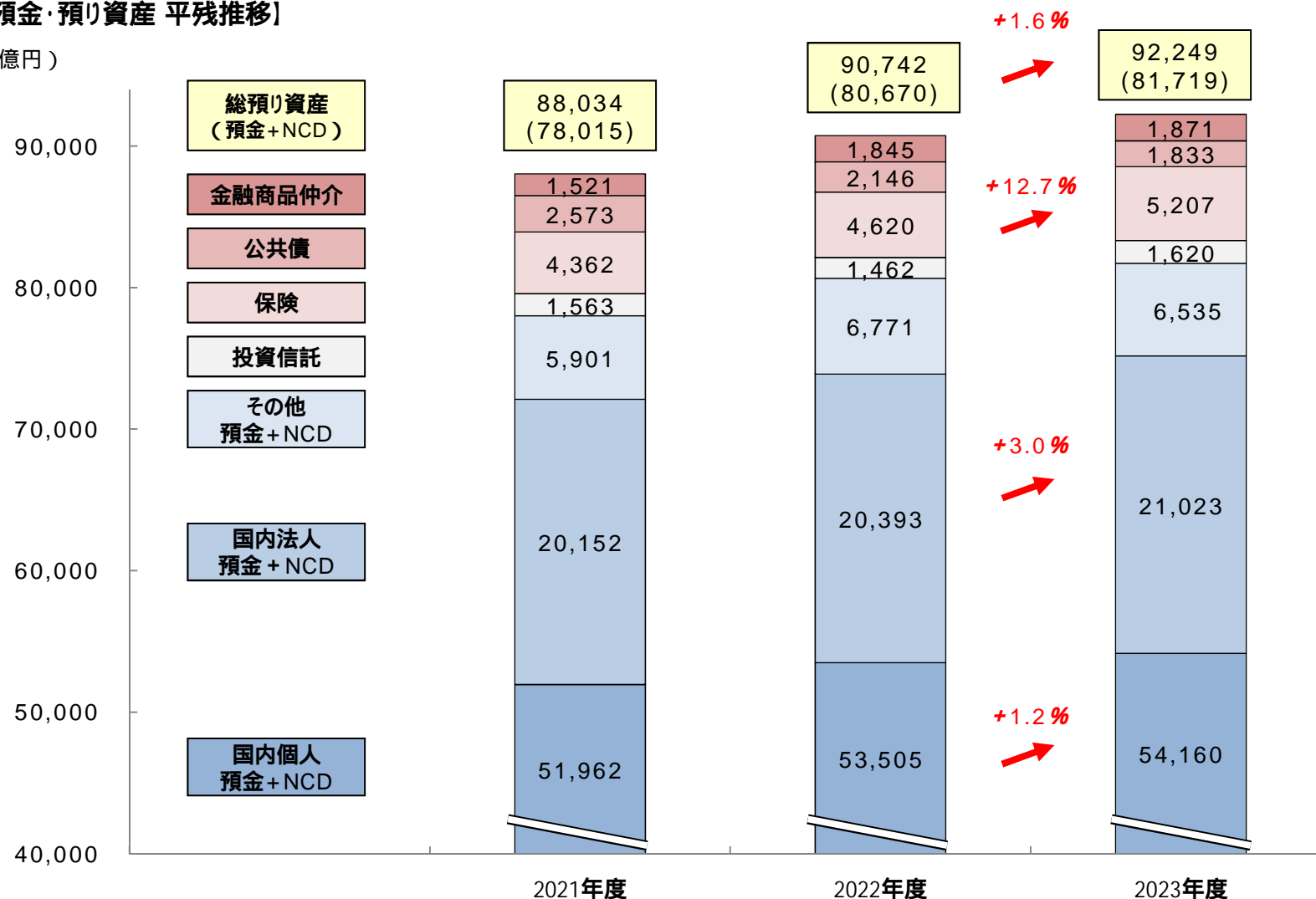
- ・3年間を1算定期間とし、各貸倒実績率から予想損失率を算出。（各算定期間は半年ずらし）
- ・予想損失率は、「直近3算定期間平均」、「直近5算定期間平均」、「2008/9期を期首とした長期平均」のいずれか高いものを使用。（2022/9期より変更）
- ・「正常先」、「要注意先」債権については、貸出債権の平均残存年数を考慮した調整を行っている。

- ・与信コスト 貸出金残高の積上げに伴い一般貸倒引当金が増加。
- ・不良債権比率 アフターコロナにおける経営支援に注力し低水準（1%台）を維持。

主要勘定 - 預金・預り資産 - (銀行単体)

【預金・預り資産 平残推移】

(億円)

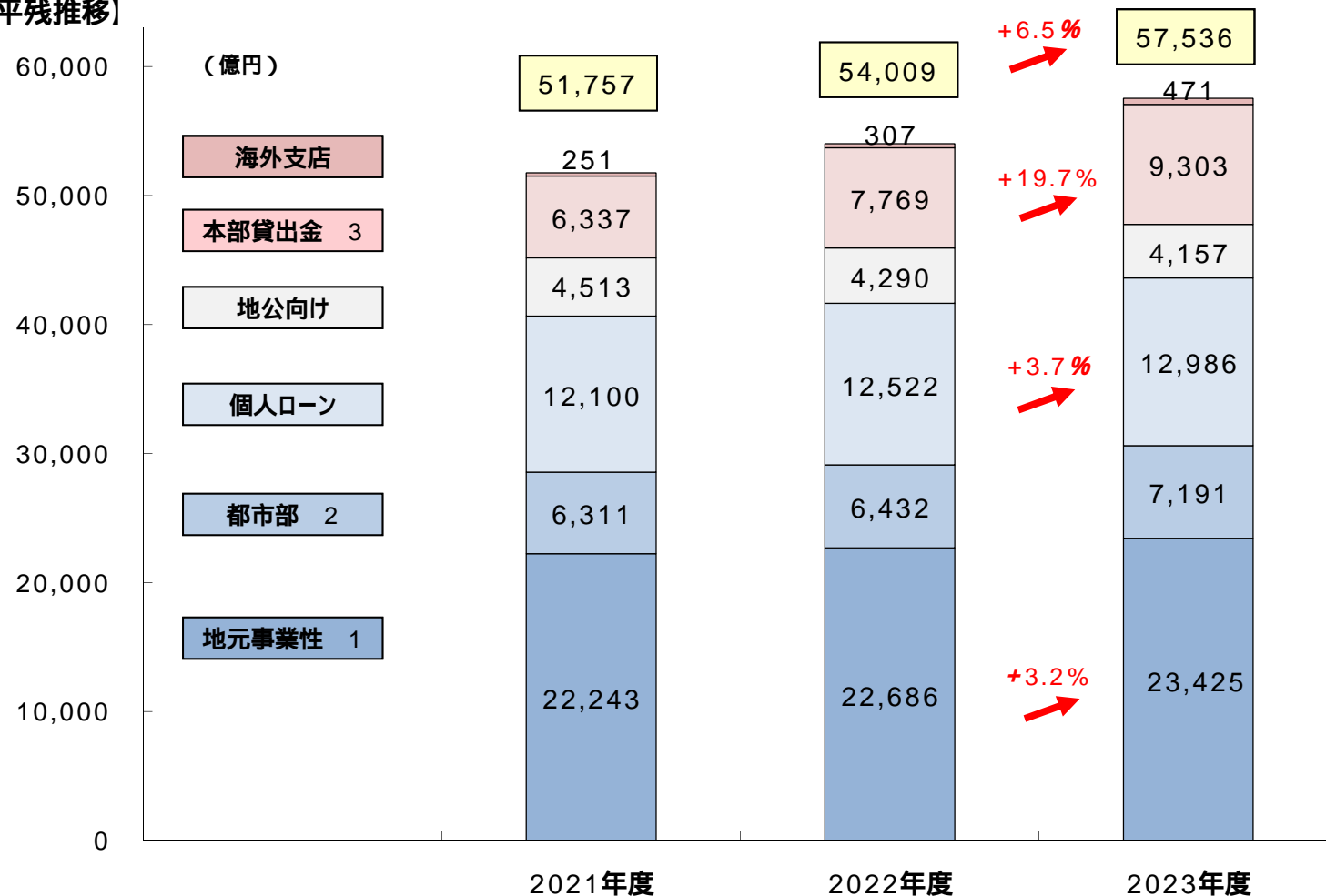


金融商品仲介は取得価額ベース。公共債は額面ベース。保険は解約を考慮したベース。投資信託（確定拠出年金含む）は純資産ベース。

- ・預金 + NCD 安定した入金パイプにより、個人・法人ともに着実に増加。
- ・預り資産 保険・投資信託を中心に堅調に推移。

主要勘定 - 貸出金 - (銀行単体)

【貸出金 平残推移】



1 地元：東京・大阪以外の地区

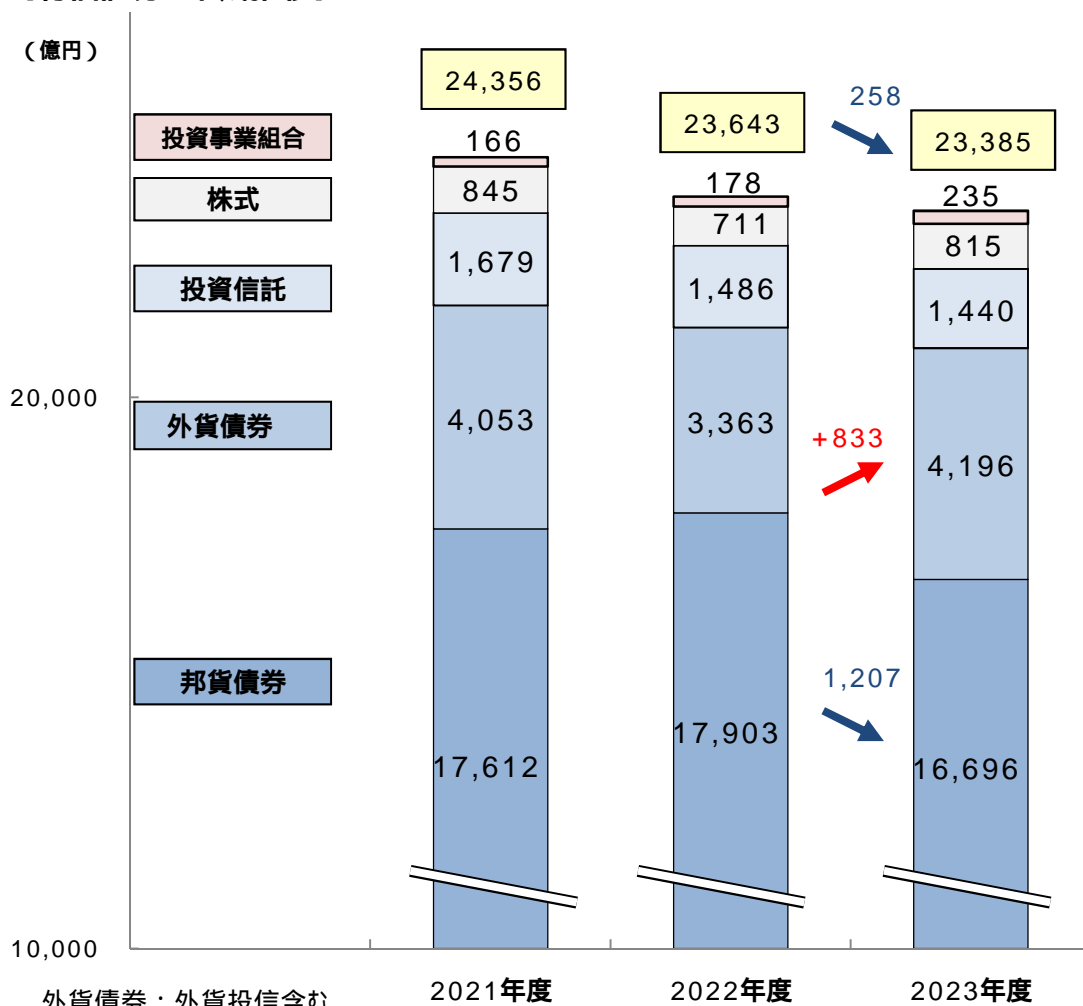
2 都市部：東京・大阪

3 本部貸出金：非日系・SFセンター

- ・地元事業性 コンサルティング営業を起点とした資金ニーズの取り込みにより増加。
- ・個人ローン 住宅ローンを中心に順調に増加。

主要勘定 - 有価証券 - (銀行単体)

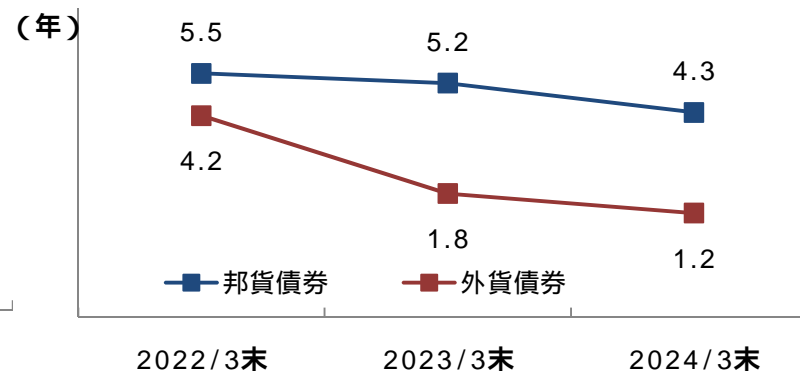
【有価証券 平残推移】



【評価損益】

(億円)	2023/3末	2024/3末	前期末比
合計	424	855	431
有価証券	462	745	283
満期保有目的	1	0	1
其他有価証券	461	746	285
うち株式	392	732	340
うち投信	259	484	225
うち外貨債券	117	172	55
うち邦貨債券	66	302	236
アセットスワップ	38	110	148
外貨金利スワップ	12	63	75
邦貨金利スワップ	26	46	72

【債券デュレーション】



- ・平残推移 邦貨債券減少を主因に前年比 258億円。
- ・評価損益 株式・投信の評価益が大きく拡大、債券評価損はアセットスワップで一部カバー。
- ・債券デュレーション 更なる金利上昇を見据えて足元では金利リスク量を削減し、邦貨・外貨ともに短縮。

2024年3月期 決算説明資料

【目次】

(1)2024年3月期決算の概況

- ①損益状況【連結・単体】
- ②業務純益【単体】
- ③有価証券関係損益【単体】
- ④ROE【単体】
- ⑤利鞘【単体】
- ⑥有価証券の評価損益【連結・単体】
- ⑦自己資本比率（国際統一基準）等の状況

(2)預金・貸出金等の状況

- ①預金・貸出金及び有価証券の残高
- ②預り資産残高
- ③消費者ローン残高
- ④中小企業等貸出金・比率
- ⑤業種別貸出状況等
- ⑥海外向け貸出状況等
- ⑦開示債権の状況
- ⑧保全状況

※【連結】は、ちゅうぎんフィナンシャルグループの連結計数を表示しております。
【単体】は、中国銀行の単体計数を表示しております。



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

(1)2024年3月期決算の概況

①損益状況

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(百万円)

	No	2024年3月期			2023年3月期
			前年同期比	増減率	
経常収益	1	184,661	4,801	2.6%	179,860
連結粗利益 (3+4+5)	2	91,744	18,473	25.2%	73,271
資金利益	3	62,288	▲ 2,743	▲ 4.2%	65,031
役務取引等利益	4	18,543	1,425	8.3%	17,118
その他業務利益	5	10,912	19,789	-	▲ 8,877
経費 (△)	6	57,850	2,188	3.9%	55,662
貸倒償却引当費用 (△)	7	8,976	3,241	56.5%	5,735
個別貸倒引当金繰入額	8	2,448	▲ 2,565	▲ 51.1%	5,013
一般貸倒引当金繰入額	9	6,494	5,790	822.4%	704
債権売却損	10	33	16	94.1%	17
償却債権取立益	11	37	7	23.3%	30
株式関係損益	12	5,944	▲ 12,089	▲ 67.0%	18,033
その他の経常損益	13	292	621	-	▲ 329
経常利益 (2-6-7+11+12+13)	14	31,191	1,583	5.3%	29,608
特別利益	15	48	▲ 41	▲ 46.0%	89
特別損失 (△)	16	339	160	89.3%	179
うち固定資産減損損失	17	122	67	121.8%	55
税金等調整前当期純利益 (14+15-16)	18	30,899	1,381	4.6%	29,518
法人税、住民税及び事業税 (△)	19	13,326	3,621	37.3%	9,705
法人税等調整額 (△)	20	▲ 3,816	▲ 3,143	-	▲ 673
当期純利益 (18-19-20)	21	21,389	903	4.4%	20,486
非支配株主に帰属する当期純利益	22	-	-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益 (21-22)	23	21,389	903	4.4%	20,486

当期純利益 (23)	24	21,389	903	4.4%	20,486
その他の包括利益	25	39,329	76,772	-	▲ 37,443
その他有価証券評価差額金	26	21,412	54,785	-	▲ 33,373
繰延ヘッジ損益	27	9,344	12,057	-	▲ 2,713
退職給付に係る調整額	28	8,573	9,929	-	▲ 1,356
包括利益 (24+25)	29	60,719	77,676	-	▲ 16,957
親会社株主に係る包括利益	30	60,719	77,676	-	▲ 16,957
非支配株主に係る包括利益	31	-	-	-	-

(注)2023年3月期については、会計方針の変更（割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更）による遡及適用後の数値を記載しております。

(連結対象会社数)	2024年3月期	2023年3月期	対比
連結子会社数	12	11	1
持分法適用会社数	0	0	-

(注)2023年4月3日付で株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズの100%出資により、株式会社ちゅうぎんエナジーを新規設立し、当社の連結子会社としております。

【中国銀行単体】

(百万円)

	No	2024年3月期			2023年3月期
			前年同期比	増減率	
経常収益	1	165,786	1,319	0.8%	164,467
業務粗利益 (4+5+6)	2	83,544	16,573	24.7%	66,971
コア業務粗利益 (除く債券関係損益) (2-7)	3	84,321	▲2,428	▲2.7%	86,749
資金利益	4	62,273	▲3,266	▲4.9%	65,539
役務取引等利益	5	20,126	1,832	10.0%	18,294
その他業務利益	6	1,144	18,006	-	▲16,862
債券関係損益	7	▲776	19,002	-	▲19,778
債券関係損益除くその他業務利益	8	1,921	▲995	▲34.1%	2,916
経費 (除く臨時処理分) (△)	9	52,881	1,565	3.0%	51,316
人件費	10	27,640	▲203	▲0.7%	27,843
物件費	11	21,861	1,503	7.3%	20,358
税金	12	3,379	265	8.5%	3,114
実質業務純益 (一般貸引繰入前) (2-9)	13	30,663	15,008	95.8%	15,655
コア業務純益 (除く債券関係損益) (3-9)	14	31,439	▲3,994	▲11.2%	35,433
コア業務純益 (除く投信解約損益)	15	31,439	▲468	▲1.4%	31,907
①一般貸倒引当金繰入 (△)	16	6,421	5,908	1,151.6%	513
業務純益 (13-16)	17	24,242	9,100	60.0%	15,142
うち債券関係損益	18	▲776	19,002	-	▲19,778
臨時損益 (24+25+26-20)	19	2,446	▲9,925	▲80.2%	12,371
②不良債権処理額 (△)	20	2,121	▲2,475	▲53.8%	4,596
個別貸倒引当金繰入額	21	2,088	▲2,494	▲54.4%	4,582
債権売却損	22	32	19	146.1%	13
(貸倒償却引当費用①+②) (△)	23	8,542	3,433	67.1%	5,109
償却債権取立益	24	37	7	23.3%	30
株式関係損益	25	5,584	▲12,443	▲69.0%	18,027
その他臨時損益	26	▲1,054	35	-	▲1,089
経常利益 (17+19)	27	26,688	▲825	▲2.9%	27,513
特別利益	28	58	▲60	▲50.8%	118
特別損失 (△)	29	338	161	90.9%	177
うち固定資産減損損失	30	122	67	121.8%	55
税引前当期純利益 (27+28-29)	31	26,408	▲1,047	▲3.8%	27,455
法人税、住民税及び事業税 (△)	32	10,909	2,248	25.9%	8,661
法人税等調整額 (△)	33	▲2,929	▲2,330	-	▲599
当期純利益 (31-32-33)	34	18,427	▲966	▲4.9%	19,393
与信コスト (△は戻入) (16+20-24)	35	8,504	3,425	67.4%	5,079

②業務純益 【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		前年同期比	
(1) 実質業務純益	30,663	15,008	15,655
職員一人当たり(千円)	11,411	5,673	5,738
(2) 業務純益	24,242	9,100	15,142
職員一人当たり(千円)	9,021	3,471	5,550

③有価証券関係損益 【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		前年同期比	
債券関係損益	▲776	19,002	▲19,778
売却益	5,898	▲17,589	23,487
償還益	40	▲52	92
売却損	6,148	▲37,197	43,345
償還損	565	565	-
償却	2	▲10	12

株式関係損益	5,584	▲12,443	18,027
売却益	7,503	▲13,130	20,633
売却損	1,919	▲154	2,073
償却	-	▲532	532

④ROE 【中国銀行単体】

(%)

	2024年3月期		2023年3月期
		前年同期比	
実質業務純益ベース	6.03	2.96	3.07
業務純益ベース	4.76	1.79	2.97
当期純利益ベース	3.62	▲0.19	3.81

⑤利鞘 【中国銀行単体】

(%)

全店	2024年3月期		2023年3月期
		前年同期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.34	0.33	1.01
(イ) 貸出金利回	1.46	0.35	1.11
(ロ) 有価証券利回	1.52	0.25	1.27
(2) 資金調達原価 (B)	1.20	0.35	0.85
(イ) 預金等利回	0.14	0.09	0.05
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.14	▲0.02	0.16

(%)

国内業務	2024年3月期		2023年3月期
		前年同期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.67	0.01	0.66
(イ) 貸出金利回	0.79	0.01	0.78
(ロ) 有価証券利回	0.86	▲0.05	0.91
(2) 資金調達原価 (B)	0.60	0.02	0.58
(イ) 預金等利回	0.00	-	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	▲0.01	0.08

⑥有価証券の評価損益

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(億円)

	2024年3月末					2023年3月末			
	連結貸借対照表 計上額	評価損益	前期比	評価益	評価損	連結貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	577	▲0	▲1	0	1	132	1	1	-
その他有価証券	25,148	803	308	1,388	585	22,908	495	875	380
株式	1,624	786	363	792	6	1,134	423	444	20
債券	16,865	▲302	▲236	32	335	16,427	▲66	89	155
その他	6,657	320	183	562	242	5,346	137	341	204
合計	25,725	802	306	1,389	586	23,041	496	876	380
(参考)アセットスワップの 評価損益		110	148				▲38		

(注) 1. 「有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権について、時価のあるものを計上しております。
2. 「子会社・関連会社株式」については、時価のあるものではありません。

【中国銀行単体】

(億円)

	2024年3月末					2023年3月末			
	貸借対照表 計上額	評価損益	前期比	評価益	評価損	貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	577	▲0	▲1	0	1	132	1	1	-
その他有価証券	25,087	746	285	1,331	585	22,863	461	842	380
株式	1,569	732	340	739	6	1,098	392	413	20
債券	16,865	▲302	▲236	32	335	16,422	▲66	89	155
その他	6,652	317	182	559	242	5,342	135	340	204
合計	25,664	745	283	1,332	586	22,996	462	843	380
(参考)アセットスワップの 評価損益		110	148				▲38		

(注) 1. 「有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権について、時価のあるものを計上しております。
2. 「子会社・関連会社株式」については、時価のあるものではありません。

⑦自己資本比率（国際統一基準）等の状況

「自己資本比率（国際統一基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

なお、当社は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

（単位：億円）

	2024年3月期			2023年9月期	2023年3月期
		2023/9比	2023/3比		
(1)連結総自己資本比率 (4)÷(7)	14.05%	1.85%	1.18%	12.20%	12.87%
(2)連結Tier1比率 (5)÷(7)	13.70%	1.72%	1.06%	11.98%	12.64%
(3)連結普通株式等Tier1比率 (6)÷(7)	13.70%	1.72%	1.06%	11.98%	12.64%
(4)連結における総自己資本の額	5,795	390	488	5,405	5,307
(5)連結におけるTier1資本の額	5,651	344	437	5,307	5,214
(6)連結における普通株式等Tier1資本の額	5,651	344	437	5,307	5,214
(7)リスク・アセットの額	41,224	▲3,057	▲7	44,281	41,231
(8)連結総所要自己資本額 (7)×8%	3,297	▲245	▲1	3,542	3,298

	2024年3月期			2023年9月期	2023年3月期
		2023/9比	2023/3比		
連結レバレッジ比率	5.94%	0.06%	▲0.09%	5.88%	6.03%

【中国銀行単体】

（単位：億円）

	2024年3月期			2023年9月期	2023年3月期
		2023/9比	2023/3比		
(1)単体総自己資本比率 (4)÷(7)	13.05%	1.77%	1.13%	11.28%	11.92%
(2)単体Tier1比率 (5)÷(7)	12.73%	1.68%	1.06%	11.05%	11.67%
(3)単体普通株式等Tier1比率 (6)÷(7)	12.73%	1.68%	1.06%	11.05%	11.67%
(4)単体における総自己資本の額	5,298	371	451	4,927	4,847
(5)単体におけるTier1資本の額	5,165	338	418	4,827	4,747
(6)単体における普通株式等Tier1資本の額	5,165	338	418	4,827	4,747
(7)リスク・アセットの額	40,578	▲3,100	▲83	43,678	40,661
(8)単体総所要自己資本額 (7)×8%	3,246	▲248	▲6	3,494	3,252

	2024年3月期			2023年9月期	2023年3月期
		2023/9比	2023/3比		
単体レバレッジ比率	5.46%	0.08%	▲0.06%	5.38%	5.52%

※「自己資本の構成に関する開示事項」については、当社ホームページ（<https://www.chugin-fg.co.jp/>）をご覧ください。

(2) 預金・貸出金等の状況

①預金、貸出金及び有価証券の残高【中国銀行単体】

(億円)

【未残】	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
預金	82,337	2,589	79,748	79,152
貸出金	62,511	4,512	57,999	55,664
有価証券	25,899	2,237	23,662	23,192

【平残】	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
預金	79,334	241	79,093	77,611
貸出金	57,536	1,114	56,422	54,009
有価証券	23,385	695	22,690	23,643

②預り資産残高【中国銀行単体】

(億円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
預金	82,337	2,589	79,748	79,152
譲渡性預金	1,070	▲1,274	2,344	1,634
公共債	1,651	▲155	1,806	1,936
投資信託	1,849	275	1,574	1,464
合計	86,908	1,434	85,474	84,188

③消費者ローン残高【中国銀行単体】

(億円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
消費者ローン残高	13,330	248	13,082	12,842
うち住宅ローン残高	9,771	212	9,559	9,341
うちその他ローン残高	3,558	35	3,523	3,500

④中小企業等貸出比率【中国銀行単体】

(億円、%)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
中小企業等貸出金残高	45,552	3,345	42,207	40,515
中小企業等貸出比率	73.6	0.3	73.3	73.2

(参考) 金融機関向けを除く中小企業等貸出比率

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
中小企業等貸出金残高	40,535	1,844	38,691	37,672
中小企業等貸出比率	73.6	0.0	73.6	73.6

⑤業種別貸出状況等

I. 業種別貸出金【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023/9比			2023/3比
国内店分	6,181,639	425,138	652,269	5,756,501	5,529,370
製造業	780,891	35,265	28,037	745,626	752,854
農業、林業	11,252	▲207	▲89	11,459	11,341
漁業	1,677	▲363	▲966	2,040	2,643
鉱業、採石業、砂利採取業	2,350	▲72	▲202	2,422	2,552
建設業	167,346	8,886	5,585	158,460	161,761
電気・ガス・熱供給・水道業	314,787	20,417	17,234	294,370	297,553
情報通信業	12,308	602	1,833	11,706	10,475
運輸業、郵便業	284,736	8,120	31,274	276,616	253,462
卸売業、小売業	573,931	9,115	▲2,131	564,816	576,062
金融業、保険業	932,340	224,585	333,708	707,755	598,632
不動産業、物品賃貸業	888,681	67,219	112,245	821,462	776,436
各種のサービス業	353,681	14,189	24,190	339,492	329,491
地方公共団体	404,960	▲14,668	▲8,445	419,628	413,405
その他	1,452,693	52,051	109,995	1,400,642	1,342,698

II. 業種別リスク管理債権【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023/9比			2023/3比
国内店分	114,125	4,905	6,265	109,220	107,860
製造業	31,062	3,969	5,811	27,093	25,251
農業、林業	5,157	▲576	▲53	5,733	5,210
漁業	137	▲32	▲32	169	169
鉱業、採石業、砂利採取業	7	-	-	7	7
建設業	6,111	27	460	6,084	5,651
電気・ガス・熱供給・水道業	782	▲8	685	790	97
情報通信業	319	3	▲674	316	993
運輸業、郵便業	6,409	▲552	▲80	6,961	6,489
卸売業、小売業	26,323	4,228	2,013	22,095	24,310
金融業、保険業	886	▲11	▲33	897	919
不動産業、物品賃貸業	5,785	▲2,654	▲2,088	8,439	7,873
各種のサービス業	20,447	482	45	19,965	20,402
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	10,695	30	214	10,665	10,481

⑥海外向け貸出状況等

I. 特定海外債権は該当ありません。

II. 地域別貸出金【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比	2023/3比		
アジア	68,409	▲20,772	▲12,446	89,181	80,855
うちリスク管理債権	-	▲2,063	▲1,842	2,063	1,842
中東	8,068	▲920	▲979	8,988	9,047
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
北米	762,413	414,533	468,163	347,880	294,250
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
中南米	602	3	35	599	567
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
西欧	259,984	88,891	124,663	171,093	135,321
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
東欧・ロシア等	1,082	▲130	▲259	1,212	1,341
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
オセアニア	65,885	37,402	45,175	28,483	20,710
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
アフリカ	-	-	-	-	-
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
合 計	1,166,446	519,008	624,352	647,438	542,094
うちリスク管理債権	-	▲2,063	▲1,842	2,063	1,842

* 東欧・ロシア等はトルコ共和国向けです。

* 中東はアラブ首長国連邦向けです。

⑦開示債権の状況

I. 金融再生法開示債権

- ・部分直接償却は実施しておりません。
- ・参考情報として部分直接償却を実施した場合の計数を()内に記載しております。
- ・未収利息不計上基準(自己査定による債務者区分基準)
- ・総与信残高比については、小数点第三位を四捨五入しております。

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(百万円、%)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比	2023/3比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,804	▲984	▲2,215	18,788	20,019
危険債権	66,346	▲380	4,240	66,726	62,106
要管理債権	31,328	6,334	4,309	24,994	27,019
うち三月以上延滞債権	1,386	▲348	662	1,734	724
うち貸出条件緩和債権	29,942	6,683	3,647	23,259	26,295
合計(A)	115,479	4,970	6,333	110,509	109,146
総与信比(A)/(B)	1.81	▲0.05	▲0.11	1.86	1.92
総与信残高(未残)(B)	6,370,459	444,675	677,979	5,925,784	5,692,480

【中国銀行単体】

(百万円、%)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比	2023/3比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,771	▲1,065	▲2,289	17,836	19,060
(部分直接償却を実施した場合)	(7,117)	(▲289)	(▲1,046)	(7,406)	(8,163)
危険債権	66,025	▲364	4,246	66,389	61,779
要管理債権	31,328	6,334	4,309	24,994	27,019
うち三月以上延滞債権	1,386	▲348	662	1,734	724
うち貸出条件緩和債権	29,942	6,683	3,647	23,259	26,295
小計(A)	114,125	4,905	6,265	109,220	107,860
総与信比(A)/(C)	1.79	▲0.05	▲0.10	1.84	1.89
(部分直接償却を実施した場合)					
(合計(B))	(104,470)	(5,680)	(7,507)	(98,790)	(96,963)
(総与信比(B)/(D))	(1.64)	(▲0.03)	(▲0.06)	(1.67)	(1.70)
正常債権	6,276,116	446,632	680,857	5,829,484	5,595,259
合計(C)	6,390,241	451,537	687,122	5,938,704	5,703,119
(部分直接償却を実施した場合)(D)	(6,380,587)	(452,313)	(688,365)	(5,928,274)	(5,692,222)

II. 貸倒引当金等の状況

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
貸倒引当金	60,570	3,487	57,083	54,302
一般貸倒引当金	35,726	3,873	31,853	29,232
個別貸倒引当金	24,844	▲385	25,229	25,070

【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023/9比		
貸倒引当金	56,721	3,486	53,235	50,496
一般貸倒引当金	34,000	3,853	30,147	27,579
個別貸倒引当金	22,721	▲367	23,088	22,917

⑧保全状況

I. 金融再生法開示債権の保全状況

【中国銀行単体】

(百万円)

		2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
			2023/9比		
金融再生法開示債権額	A	114,125	4,905	109,220	107,860
担保等の保全額	B	50,091	▲1,203	51,294	48,899
貸倒引当金	C	23,877	▲123	24,000	23,901
保全率 (%)	(B + C) / A	64.8	▲4.1	68.9	67.4

(参考：部分直接償却を実施した場合)

【中国銀行単体】

(百万円)

		2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
			2023/9比		
金融再生法開示債権額	A	104,470	5,680	98,790	96,963
担保等の保全額	B	50,091	▲1,203	51,294	48,899
貸倒引当金	C	14,223	653	13,570	13,004
保全率 (%)	(B + C) / A	61.5	▲4.1	65.6	63.8